

## ブラウザ用画面のレイアウトを調整しよう！

Webブラウザで入力画面を見た時に、入力項目同士が重なることがある。重ならないようにレイアウトを調整できるといいな。

ブラウザ用画面で入力項目同士が重なって表示される場合は、入力項目の配置場所を調整する方法があります。

業務改善の  
ミカタ

例えば日付の入力項目にあるカレンダーを起動する  ボタンが、右隣の入力項目と重なることがあります。この場合は、右隣の入力項目の配置場所に補正值を設定してレイアウトを調整します。

(補正前) 生年月日 平成 13 年 1 月 22 日 22 歳

(補正後) 生年月日 平成 13 年 1 月 2 日 22 歳

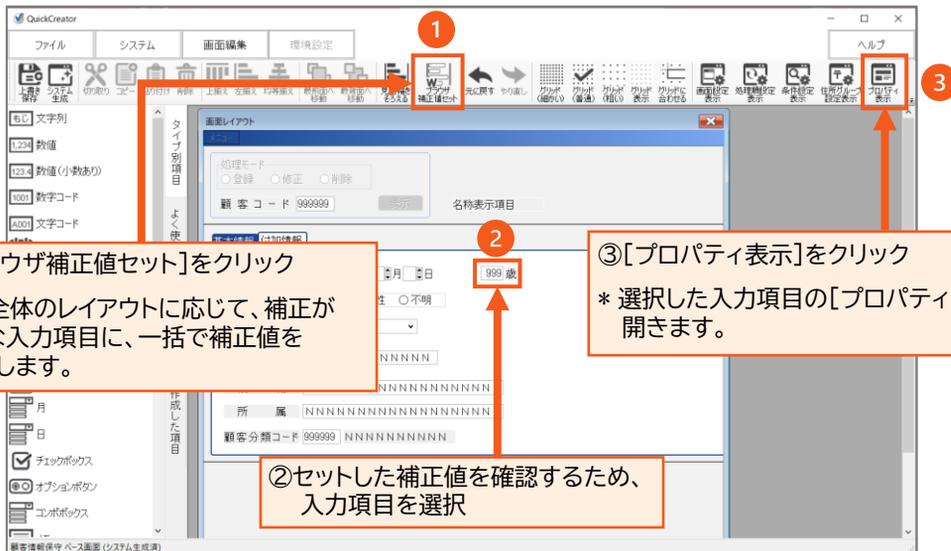


## —— 実際に設定してみよう！ ——

STEP  
1

## 補正值の設定: [画面レイアウト編集]画面

\* QuickCreatorの[ファイル-開く]メニューから、補正值を設定したい画面を開いてください。



①[ブラウザ補正值セット]をクリック  
\* 画面全体のレイアウトに応じて、補正が必要な入力項目に、一括で補正值をセットします。

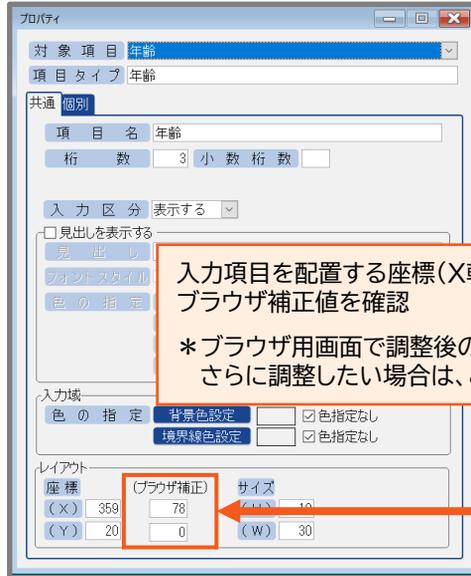
②セットした補正值を確認するため、入力項目を選択

③[プロパティ表示]をクリック  
\* 選択した入力項目の[プロパティ]画面が開きます。

STEP  
2

## 補正値の確認: [プロパティ]画面

\* 補正値の確認および変更を実施します。



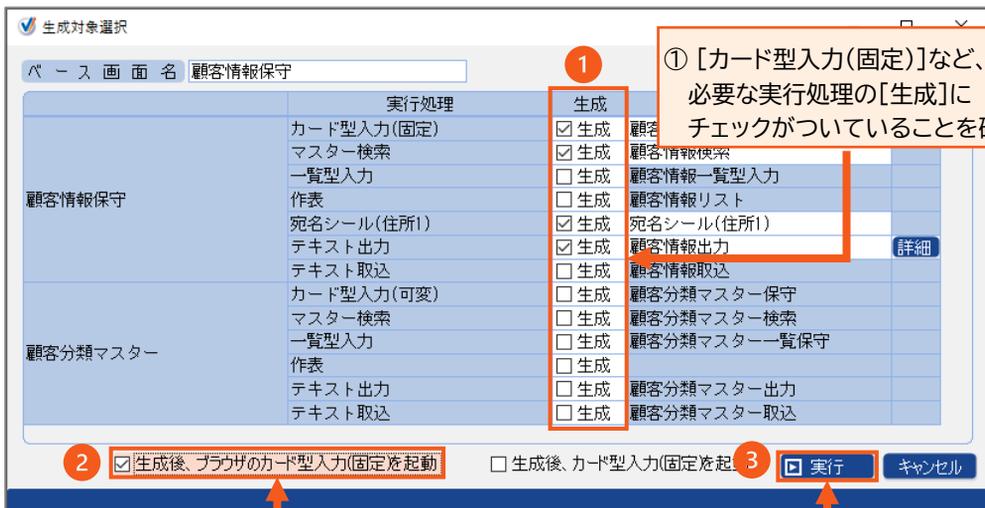
入力項目を配置する座標(X軸、Y軸)に加算される  
ブラウザ補正値を確認

\* ブラウザ用画面で調整後のレイアウトを確認した上で  
さらに調整したい場合は、この補正値を変更してください。

STEP  
3

## 補正したブラウザ用画面のレイアウト確認: [生成対象選択]画面

\* QuickCreatorの[ファイル-閉じる]メニューから、システム生成を実行してください。  
\* システム生成の実行直後に、補正したブラウザ用画面のレイアウトをすぐに確認できます。



① [カード型入力(固定)]など、  
必要な実行処理の[生成]に  
チェックがついていることを確認

②「生成後、ブラウザのカード型入力(固定)を起動」をチェック  
\* チェックすると、システム生成の終了後にブラウザ画面が  
起動します。

③[実行]をクリック  
\* システム生成後に、ブラウザ画面が  
起動します。